

令和5年度中国四国農政局 補助事業 再評価・事後評価技術検討会(第1回)の意見・質問について(名和3期地区)

資料名	該当箇所		意見・質問	役職・氏名	対応方針(案)
	ページ	行			
地区別資料	1		現地調査時に柿生産者を現地調査したが、主要作物に柿は表記されていない。 当地区において、柿はどのくらいの生産量であるか。	諸泉委員長	旧名和町内で柿を栽培しているのは1.2h a 程度（生産組合聞き取り）ととまだ導入を始めたところであるため、地区の主要作物としては扱っていない状況である。
地区別資料	1		国予算の抑制により工期が延長したとある。現在、資材高騰により、今後、工期が延長されることはあるのか。	佃委員	社会情勢にもよるが、可能性はある。
地区別資料	2		現地調査時に果樹生産者から、用水が確保され、品質が良くなったと聞いたが、そういった内容は効果に反映しているのか。	駄田井委員	作物生産効果と品質向上効果で計上している。

令和5年度中国四国農政局 補助事業 再評価・事後評価技術検討会(第1回)の意見・質問について(安井地区)

資料名	該当箇所		意見 ・ 質問	役職 ・ 氏名	対応方針(案)
	ページ	行			
地区別資料	2		環境配慮として、水路整備は底面コンクリートを打設しない柵渠を採用しているが、三面張りのコンクリート水路と比較して、経済的なのか。	佃委員	そのとおり。
地区別資料	4		事業概要図に暗渠を施工する範囲を示しているが、施工する範囲の根拠は何か	駄田井委員	ため池近隣のほ場は湿潤なところが多いため、暗渠を施工することとしている。
地区別資料	全体		計画通りに進んでおり、認定農業者も計画と目標に近く、順調に進捗している地区という印象を受けた。	諸泉委員長	

令和5年度中国四国農政局 補助事業 再評価・事後評価技術検討会(第1回)の意見・質問について(福住平村地区)

資料名	該当箇所		意見 ・ 質問	役職 ・ 氏名	対応方針(案)
	ページ	行			
地区別資料			説明の中で、地区内で栗の営農が盛んであるとのことだが、資料3, 4 ページのところに戸数が表記しているが、これは、その中で田や畑、果樹園を守られている農家戸数なのか、地域全体の戸数なのか？	佃委員	農家戸数でなく、全体の戸数である。
地区別資料	1		総事業費について、計画時点より減となっている理由は。	諸泉委員長	地すべりブロックの解析結果と詳細設計の結果からアンカー工の本数（延長）が減となったため。

令和5年度中国四国農政局 補助事業 再評価・事後評価技術検討会(第1回)の意見・質問について(藤田錦六区地区)

資料名	該当の箇所		意見・質問	役職・氏名	対応方針(案)
	ページ	行			
地区別資料	2		総事業費が、計画事業費より減っている理由如何	諸泉委員長	パイプラインの埋戻しについて、当初新材で考えていたところですが、工事を行ったところ、流用土でも埋戻しが対応可能ということが判明し、発生土の処分費と新材の購入費が減額となり、事業費が抑えられた。
地区別資料	2		認定農業者が増加しており、効果としてとらえることができないか。本地区では50ha越えの農地で生産する法人もある。	佃委員 駄田井委員	重要な視点であり、効果として結果書のいずれかの部分に反映させたい。